

Management of Technology

MOTスクール 名古屋校

鍵は

技術マネジメントにあった。



経営層に求められる MBA+ 最新 MOT とは。

グローバル化、IoT 化、AI 化に対応、進化する技術マネジメントとは。

技術が判る、経営が判る、そんな次世代イノベーションリーダーの育成とは。

オンリーワンを産み出す Management of Technology (MOT) とは。

技術を活かし、
プロジェクトを推進できるMOTプロリーダーをめざす

講義内容

**【第1日目】
MOT概論**
マクロな社会動向、経済動向、および技術動向など
イノベーション創出の不確実性を踏まえ、
理論と具体的な事例に基づき、
今なぜMOTが必要なのかについて理解する

小笠原 敦 氏
滋賀医科大学
バイオメディカル・イノベーションセンター
特任教授



**【第5日目】
R&Dマネジメント**
企業におけるR&Dマネジメントについて、
その基本的考え方を学び、ケース討論を通じて
マネジメント上の様々な留意点について理解を深める

西野 和美 氏
一橋大学大学院 商学研究科
准教授



**【第9日目】
イノベーション・ダイナミクスとものづくり戦略**
競争力を失った家電と競争力を維持している
自動車の分析を通じて、
イノベーション・ダイナミクスの理論を学び、
それを自社のものづくり戦略に活かすことを目指す

長野 寛之 氏
兵庫県立大学 産学連携機構
教授



**【第2・3日目】
技術経営戦略**
技術経営における“戦略”を理解し、
本質的な目標を見失うことなく、
自らの立場において大局を踏まえた行動を
実践できる人材の養成、実践的な戦略眼の養成を目指す

古庄 宏臣 氏
株式会社知財務
代表取締役



**【第6日目】
技術マーケティング**
イノベーションの源泉となる事業戦略と
研究開発戦略の関係を理解し、
技術の収益化プロセス（技術マーケティング）について学ぶ

大津留 榮佐久 氏
九州大学ビジネス・スクール
客員教授



**【第10日目】
元気が出る
“実践 価値創造の為の
プロジェクトマネジメント”**
現状を打破する為の
価値創造型プロジェクトマネジメントを中心に、
実例を交えながら現場感覚で議論し学びを深める

竹林 一 氏
オムロン株式会社
技術・知財本部 経営基幹職
SDTM推進室長



**【第4日目】
ファイナンス戦略**
技術経営において、財務的な観点から、
企業・技術価値を高める経営判断や
投資判断を行うことができる人材の育成を目指す

砂川 伸幸 氏
京都大学経営管理大学院 経済学研究科
教授



**【第7・8日目】
アントレプレナーシップ**
イノベーションを実現するために不可欠な
アントレプレナーシップの基本概念や意義について学び、
ケースディスカッションを通じて理解を深める

高田 仁 氏
九州大学大学院経済学研究科
教授



名古屋校

Management of Technology NAGOYA

期 間 / 2018年7月 ~ 2018年12月 (全10日間)
講義時間 / 10:00~17:30
受講料 / 350,000円 [教材費込・消費税別]
定 員 / 20名 [最少開催人数10名]

人と技術で未来をひらく
OGBC 大阪ガスビジネスクリエイト株式会社
HR事業本部 「アイさぽーと MOTスクール」事務局

TEL.06-6205-4831 FAX.06-6205-4764
Email:mot-staff@isupport.jp

ご提供いただきます個人情報の取扱いについて

当社は、アウトソーシング事業、情報通信事業、駐車場事業、施設運営管理事業、人事サービス事業など幅広く事業を展開しており、それぞれの事業分野における個人情報の取扱いについて、各事業分野の業務実態に応じた個人情報保護のための管理体制及び管理手順を確立し、次の事項を含む個人情報保護方針を定め、これを実施し、かつ、維持することを宣言いたします。

1. 当社は、すべての事業で取扱う個人情報及び従業員等の個人情報の取扱いに関し、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守いたします。さらに、日本工業規格「個人情報保護マネジメントシステム—要求事項」(JIS Q15001)に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを策定し、個人情報を保護いたします。
2. 当社は、個人情報の取得、利用にあたっては、その利用目的を特定することとし、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱い(目的外利用)はいたしません。また、目的外利用を行わないために、適切な管理措置を講じます。
3. 当社は、ご本人の同意を得ている場合や法令にもとづく場合等を除き、取得した個人情報を第三者に提供することはありません。

愛知県産業労働センター
ウイंकあいち

[最寄駅:]R名古屋駅



4. 当社は、個人情報の取扱いに関する苦情及び相談を受けた場合は、その内容について迅速に事実関係等を調査し、合理的な期間内に誠意をもって対応いたします。

5. 当社は、取得した個人情報を適切に管理するため、組織的・人的・物理的・技術的な安全対策措置を講じ、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止及び是正に取り組みます。

6. 当社は、社会情勢・環境の変化を踏まえて、継続的に個人情報保護マネジメントシステムを見直し、個人情報保護への取り組みを改善していきます。

制定:2005年2月1日 最終改定:2018年4月1日
大阪ガスビジネスクリエイト株式会社 代表取締役社長 乾俊之
[個人情報保護方針についてのお問い合わせ先]
大阪ガスビジネスクリエイト株式会社 苦情・相談窓口 (総務部 個人情報保護担当)
電話:06-6446-4300 (受付時間:平日9時~17時)
E-mail:somu@ogbc.co.jp